

平成26年度版 学校だより 第四号

# 幸浦の風

2014. 6. 30.  
横浜市立並木中学校  
校長 菱刈 範之  
同校 学校だより担当

例年梅雨前線の動きが気になる、5月末から6月上旬に、並木中学校では各学年とも校外行事を実施しております。1年生は5月30日の金曜日に、みなとみらいを中心とした横浜に、2年生は長野県の戸狩方面に5月30日から6月1日の2泊3日で自然教室に、3年生は5月25日の日曜日から5月27日までの2泊3日で長崎を中心に九州へ修学旅行に行きました。今月はそれらの校外行事について各学年からの声を一部掲載しております。

## 「横浜地域学習をふりかえって」

1年2組 磯田 知里

私は、地域学習で協力することの大切さや自分の役割をしっかりと果たすことの大切さを学びました。

移動中、私たちの班は男子と女子にわかれて歩いていました。そのことによって、道を間違えそうになってしまいました。私はその時、「一緒に行こう。」と声をかければよかったと思いました。

また、三菱みなとみらい技術館でのシミュレータの操縦体験でも協力することの大切さを感じました。友達と息を合わせて操縦することがとても難しく、指定されたところに着陸することができませんでした。

とても楽しく学ぶことができた地域学習。でも、それと同時に反省点も見えてきました。だから、これからその反省点を生かして、充実した中学校生活を送れるように頑張ります。

## 「戸狩での体験」

2年2組 自然教室実行委員長 品田 優衣

自然教室の3日間は、あっという間に過ぎてしまいました。私たちのスローガンは「Let's enjoy戸狩～絆を深め、最高の思い出を～」でしたが、十分に達成できた3日間でした。

私たちの班は1日目からたくさんの自然とふれあい、また宿舎の方との交流もでき、とても楽しく過ごしました。私が印象に残っているのは、バーベキューとカヌー体験、そしてわらび狩りです。宿舎の庭でみんなとバーベキューをしていると、お皿にハエが入ったり、マシュマロが真っ黒にこげたりとハプニングが続出しました。でもめげずにみんなで協力してご飯の準備を進め、楽しい夕食の時間を過ごすことができました。カヌー体験では、大自然に囲まれた北竜湖で、ペアの徳永さんと息を合わせてパド

ルをこぎ、対岸にある七福神を見に行きました。思っていたよりも大きな像だったので、びっくりしました。天気も良く、湖の風が涼しく感じられ、楽しいカヌー体験でした。わらび狩りでは、山の頂上まで行って、30センチくらいもあるわらびとすごく太いアスパラガスを収穫しました。2つの野菜は家に持って帰ってとてもおいしく食べました。

何よりもみんながルールや約束事をしっかり守り、大きなけがや病気をすることなくこの3日間を過ごすことができて、実行委員長としてとてもうれしく思いました。

戸狩では、私たちが普段できないような体験をたくさんさせてもらいました。私たちの面倒を見てくださった宿舎の皆さんに対する感謝の気持ちでいっぱいです。今回私たちがこの自然教室で学んだことを、これからの生活に生かしていけるように頑張りたいです。

## 「中華街と長崎」

3年3組 大西 位一

私が長崎修学旅行で注目した場所は、中華街です。班別行動の間に四回中華街に行きましたが、いつも混雑していました。中華街には、料理店の前に「長崎チャンポン」や「皿うどん」、「角煮饅頭」や「小籠包」「豚饅頭」が並んでいました。自分が食べてみたところでは、「長崎チャンポン」が一番おいしいと思いました。

さて、長崎の中華街はいつも混んでいたと言いました。私は、中華街が長崎の町にとってどんな効果があるのか考えてみることにしました。

まず気がついたことは、たくさんの方がお昼ご飯などのために集まってくるという点です。どんな効果があるかという点、気楽でおいしい食事ができる中華街までの移動の間にも観光に来た人にお金を使ってもらえることができるのです。同じような効果は、デパートのレストラン街です。レストラン街は、上階におくのがほとんどです。それは、上階に行くまでに途中の階でもお金を使ってもらえるからです。

中華街には、中華料理店のほかに特産品などが集められた店がありました。おみやげの店が集中していることで、日帰り旅行の人でも便利におみやげを買うことができます。そういう人からも収入を上げられる場所だと思いました。

次に気がついたのは、中華街の面積です。長崎の中華街は、横浜に比べるととても小さい町です。でも、だからこそ短い時間で回ることができて、観光客は気軽に中華街を見学コースに入れることができます。

こう考えると、中華街は中華街だけで収入をあげるだけでなく、長崎市全体の収入を上げ、にぎやかにしています。中華街を真ん中にして、すごくきれいな観光客の流れができていたと思います。町のいろんな部分が助け合いながらできている長崎市は、すごく観光に良いところだと私は思いました。

## 中間テスト実施！！

今年度最初の中間テストを6月19日の木曜日に国語、社会、数学の三教科、6月20日の金曜日に理科、英語の二教科について実施しました。各学年それぞれに種々の意味合いのあるテストです。返却されたテストを見た生徒たちは悲喜こもごもの様子でした。保護者の皆様はどんな助言をしたでしょうか。

## 並木中学校区学校・家庭・地域連携事業実行委員会総会の開催

6月21日の土曜日に、並木中学校区学校・家庭・地域連携事業実行委員会総会が開催されました。金沢警察生活安全課課長と係長、金沢区役所地域振興課学校支援・連携担当課長をはじめ、自治会長・青少年指導員や体育指導員、民生児童委員、補導員や保護司、保護者と小学校関係者の方々が集まり、25年度の事業や26年度の事業について話し合いました。最後の情報交換の場面では地域で起きている迷惑行為についての話が出ました。また警察からの資料として携帯・スマホの被害についてリーフレットを使った紹介がありました。

## 地域防災拠点管理運営委員会

第一回並木中学校地域防災拠点管理運営委員会が6月22日の日曜日に並木中学校音楽室で行われました。金沢区役所総括参与、係長が参加されている中で今後の活動予定や備蓄倉庫内の物品確認などを行いました。

## 道徳コラム

6/9(月)～6/14(土)まで、福祉委員会が中心になり、ユニセフ募金を行いました。福祉委員たちが朝8時10分より昇降口に立って、「ユニセフ募金にご協力お願いします」と声をかけ、募金活動に頑張りました。はじめのうちは「きょうお金、持ってきてないよー」「そんなお金ないよー」と通り過ぎるだけの人たちも、後半になると「少しだけ募金するね」と、白い募金箱の中に小銭を入れてくれるようになっていきました。自分のお小遣いはもちろん多くないけれど、世界中で学校に通えなかったり、紛争や災害に巻き込まれたりして困っている子ども達の支援に少しでも役立てれば、と思ってもらえたらうれしいです。

おかげさまで、募金総額は13,502円でした。さっそく日本ユニセフ協会の方に送付いたしました。ご協力、ありがとうございました。並木中学校では、年2回、このような募金活動を行っています。次回は12月に赤十字募金を行います。よろしくご協力をお願いいたします。

## お知らせ

- 7/4(金)金沢区横浜子ども会議に生徒会役員が参加
- 三者面談の時程等が担任より配付予定
- 夏季休業：7/19(土)より8/26(火)

## ☆あいさつ運動標語☆

あいさつで笑顔かがやく並木のまち

# 平成26年度 7月 行事予定表

日	曜	行事	
1	火	⑥定例会	教育 実 習↓
2	水		
3	木	⑥夏休み前の反省	
4	金	生徒集会 地区懇談会1600	
5	土		
6	日		
7	月	⑥校内授業研修	
8	火		
9	水	5組合同遠足	
10	木		
11	金	三者面談	
12	土		
13	日		
14	月	三者面談	
15	火	三者面談	
16	水	三者面談	
17	木	⑤⑥大掃除	
18	金	全校集会	
19	土		
20	日		
21	月		
22	火	夏 季 休 業	
23	水		
24	木		
25	金		
26	土		
27	日	サマーフェスタ清掃ボランティア	
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		市英語スピーチコンテスト

授業日数 14日 下校完了18:30